

平成28年度

動物感謝デー

in KYOTO



いつ？

平成28年10月23日（日）10:00~16:00



どこで？

京都市下京区 JR丹波口駅4分

京都産業大学むすびわざ館

みんな
きてね！



何するの？

入場無料

先着**500名様**
粗品進呈🐾

10:00 オープニングセレモニー

近年、自然災害が多発しています。動物救護について一緒に考えてみませんか。

「災害が起きた時、あなたはペットを守れますか？」

* 獣医師が語る、熊本大地震救護体験談、災害動物医療対策 講演

「東日本大震災で被災した動物たちを記録したドキュメンタリー」映画上映

「同行避難デモンストレーション」講演と展示

「動物は何を考えている？」「動物のワクチンのお話し」講演

「犬とねこと人間と」映画上映



他に何があるの？

1日獣医師体験教室（小学生以上で未成年者に限ります）

獣医系大学、動物生命科学系大学の進路相談

補助犬のデモンストレーション～ドッグセラピー～体験～

動物健康相談及びしつけ相談

「はちみつ」の花香味当てクイズ（すてきな賞品をゲットしよう）

展示ブース 獣医師の仕事（社会貢献活動）紹介

動物愛護写真コンクール受賞作品展示

協賛企業、専門学校の展示

主催 公益社団法人 京都府獣医師会
後援 農林水産省、京都府、（公益社団法人）日本獣医師会
NHK京都放送局、京都新聞社、KBS京都
α-STATIONエフエム京都

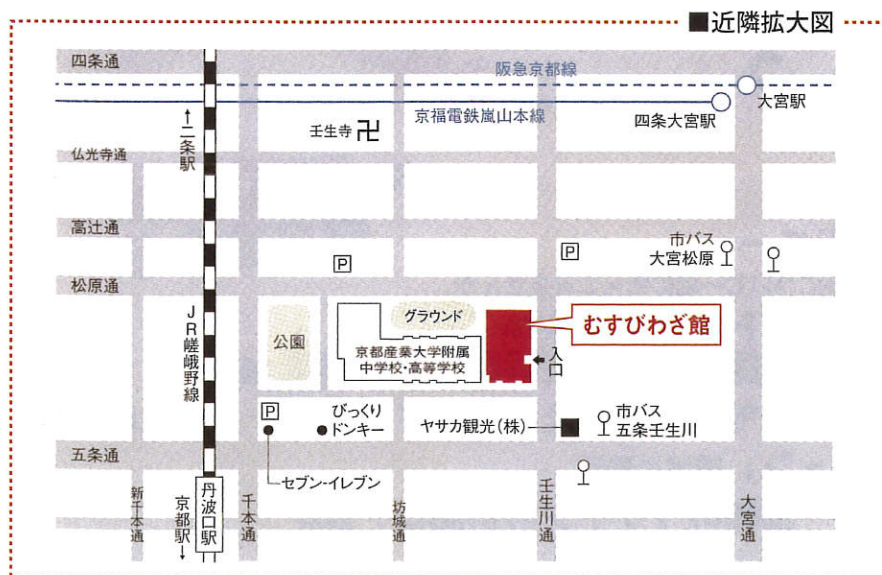


獣医師は動物の健康・人の食の安全・環境改善に貢献しています

地球温暖化防止のために公共交通機関を利用しましょう！ 会場でのごみの分別収集にご協力下さい！

平成28年度 動物感謝デー in KYOTO スケジュール

		10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	
2 階	ホール	開 会 式		府民公開講座 『災害時にペットを守るVMAT』						映 画 上 映 会 『犬と猫と人間と 2 』～動物たちの大震災～			閉 会 式	
3 階	特設会場		京都産ハチミツの味比べ ・ 獣医師の仕事紹介 ・ 協賛企業の展示 ・ 京都府動物愛護と畜産振興関係の展示											
	301教室		補助犬デモンストレーション ドッグ・セラピー体験						補助犬デモンストレーション ドッグ・セラピー体験					
	302教室		獣医学系大学と動物生命医学系大学の進路相談 ・ 健康 & しつけ相談											
	303教室		1 日 獣 医 師 体 験 教 室 1回目						1 日 獣 医 師 体 験 教 室 3回目					4回目
	304教室		災 害 対 策 ・ 同 行 避 難 に 関 す る 展 示 ・ 講 義 ・ 上 映 会 ・ デ モ ン ス ト レ ー シ ョ ン											
	大教室		映 画 上 映 会 『犬と猫と人間と 』						映 画 上 映 会 『犬と猫と人間と 』					
	中教室		京都大学 CAMP-WAN・CAMP-NYAN 講演会 『動物たちは何を考えている？ 』						「動物のワクチンのお話」 ワクチンって、どうして必要なの？		スライド上映会 『犬を飼うって 素敵ですか？ 』		アコースティックライブ 『動物たちの詩 』	



会場に駐車場はありませんので、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

- ・ JR 嵯峨野線 丹波口駅より 徒歩4分
 - ・ 阪急京都線 大宮駅より 徒歩7分
- 会場の都合上、ご家庭で飼育されているワンちゃん・ネコちゃんの入場はできません。

協賛企業の楽しいイベントも実施します。

- (株)微生物化学研究所(動物用ワクチン紹介)
- YIC京都ペット総合専門学校(学園紹介)
- 京都動物専門学校(学園紹介)
- (公社)京のふるさと産品協会(京のブランド産品紹介)
- 京都府牛乳協会(骨密度測定を実施します。)
- ・ (株)サン・クロレラ ・ 関西動物霊園

入場無料、事前申し込み不要です。お誘い合わせの上、気軽にご参加ください。

公益社団法人 京都府獣医師会では、マイクロチップ普及事業を実施しています

平成21年から家庭動物に対する災害対策の一環として、『マイクロチップ普及事業』を推進しています。京都府下にお住まいの方と一緒に暮らしている犬(狂犬病予防注射と登録をしている個体に限る)及びねこが対象です。昨年度までに、累計5000頭余りの犬とねこにマイクロチップを装着しました。

通常、マイクロチップを装着するためには数千円の費用がかかりますが、会でマイクロチップを購入して会員病院に配布することにより、飼い主の皆様の費用負担を最小限に抑えてマイクロチップを装着していただくことができます(料金など、詳しくは、お近くの公益社団法人京都府獣医師会会員病院までお問い合わせください)。

東日本大震災発生時には宮城県獣医師会へ300本のマイクロチップを寄付し、救護動物の個体識別に協力しました。また、地元での普及活動の一環として、「京都動物愛護センターから譲渡される犬とねこにはマイクロチップを装着して欲しい」という要望をしてきました。これを実践していただくため、京都府からの要請に基づき、毎年数百本ずつマイクロチップを寄付しています。こうして、京都動物愛護センターから譲渡される、ほぼすべての犬とねこにマイクロチップが装着されるようになりました。